

以下、本文-----

電子線照射における最適な角度計算手法の開発に関する研究

1. 研究の対象

2017 年 4 月～2025 年 3 月までに当院で放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

電子線を照射する際、対象の表面に対して垂直にビーム入射する必要がある。入射面が斜めになると線量が不均一になるだけでなくピーク深が変化し表面付近の線量が増加するためである。しかしながら、既存のシステムにおいて入射角度は手動で決定しなければならない。本研究では対象の表面に対して垂直にビームを入射するために、ガントリー・カウチ角度を決定するアプリケーションを開発する。

研究予定期間：倫理審査委員会承認後～西暦 2026 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：CT 画像など、放射線治療実施に必要であった情報

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 狩野司（研究責任者）

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上